研究機関名：東北大学

| |
|---|
| 受付番号：　2014-1-758 |
| 研究課題名<br>副腎静脈分支採血法による原発性アルドステロン症の局在診断能と副腎手術による治療効果の検討 |
| 研究期間　　西暦　2015 年 02 月（倫理委員会承認後）～　2017 年 03 月 |
| 対象材料<br>□病理材料（対象臓器名　　）<br>□生検材料（対象臓器名　　）<br>□血液材料　□遊離細胞　■その他（診療を通じて収集された臨床情報）<br><br>上記材料の採取期間　　西暦 2007 年 04 月～2015 年 01 月 |
| 意義、目的<br>本研究により、原発性アルドステロン症における、従来からの局在診断法である「副腎中心静脈採血法」と、新たな診断法となり得る「副腎静脈分支採血法」の診断能の差異を、副腎手術後の治療成績を基に比較することで、よりよい局在診断法の確立に寄与することが期待されます |
| 方法<br>本学において、原発性アルドステロン症と診断された症例、特に、副腎手術による治療を行った症例を対象として、その診療過程で収集された臨床情報を、「副腎中心静脈採血法」ないしは「副腎静脈分支採血法」を実施した 2 群に層別化し、比較検討する。 |
| 問い合わせ・苦情等の窓口<br>東北大学病院　腎・高血圧・内分泌科　医局　実施責任者；佐藤文俊<br>電話；022-717-7163　FAX；022-717-7168 |